

「ドイツにおける脳神経倫理学研究の現状」

13:00-14:40

香川知晶著『命は誰のものか』(ディスカヴァー21)について

提題者 : 香川知晶(山梨大学)

コメンテータ : 高畑祐人(名古屋大学) 岩佐宣明(愛知県立大学)
宮本敬子(名城大学)

(14:40-15:00 休憩)

15:10-16:50

思考は自由か? 心的な自己決定権について

パネリスト : ヤン・クリストフ・ブブリッツ(ハンブルグ大学)

コメンテータ : 別所良美(名古屋市立大学)
ギブソン松井佳子(神田外語大学)

(16:50-17:00 休憩)

17:00-18:40

ニューロンエンハンスメントをめぐる議論

パネリスト: ダヴィニア・タルボット(ミュンスター大学)

コメンテータ: 松田純(静岡大学)

通訳 : 中澤武(早稲田大学) 大河内泰樹(一橋大学)

共催: 外国語学部ドイツ学科 協賛: ドイツ応用倫理学研究会

日時 : 2010年 7月24日(土) 13:00~18:40

場所 : 南山大学名古屋キャンパス J棟 3F J32 教室

南山大学ヨーロッパ研究センター事務室

電話: 052-832-3111(内線 3430) E-mail: cfes-cfas-all@nanzan-u.ac.jp

名古屋市昭和区山里町 18 番地 南山大学名古屋キャンパスN棟 2 階